

# 中部VEカンファレンス

と き：2024年2月2日(金)10:00~17:00

と ころ：中産連ビル本館(名古屋市東区白壁三丁目12-13)  
または、オンライン(ZOOM配信)

主 催：一般社団法人中部産業連盟 中部VE研究会

〈ご参加いただきたい方〉

- 企業価値を創造したい、企業価値を高めたい方
- VE(バリュー・エンジニアリング)について知りたい方
- VEの導入・実践をお考えの方
- バリューチェーンに関わるすべての方々(開発設計、調達購買、製造、物流、営業、マーケティングなど)

時 間	プログラム
10:00 ~ 10:05	開会あいさつ 中部VE研究会
10:05 ~ 11:10 特別講演	<b>実例に学ぶ - 生々しい調達DXの「実状」と「声」 -</b> 株式会社Leaner Technologies VP of Sales(営業責任者)/Business Development Manager(事業開発) 高橋 健太 氏 豊和工業株式会社 機械事業部 工作機械グループ 調達管理チーム 課長 中村 有史 氏 調達DXの現場で活躍するプロフェッショナルより、自らの経験や課題を生々しくご紹介いただく。調達DXとは、調達業務のデジタル化や最適化を目指す取り組みである。調達DXのメリットやデメリット、成功事例や失敗事例、導入のポイントや注意点など、実践的な知識や実際の取り組みでわかったことを話す。調達DXに興味のある方や、調達業務の効率化や品質向上を目指す方に役立つ。
11:20 ~ 12:00 VE 事例①	<b>VE 活動優秀賞への道(VE 活動報告)</b> 三菱重工機械システム株式会社 設備インフラ事業本部 本部長代理 高畠 雅哉 氏 三菱重工機械システム株式会社は、2023年度に公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会から「活動優秀賞」を受賞した。本格的に VE の手順に従って VE 活動を行うようになって受賞でき、評価されるようになった活動の内容をご紹介いただく。成功にはトップの強い意志とそれに応えたメンバーの頑張りがあった。また、VEの裾野を広げ、活動を継続するための取り組みについてもご紹介いただく。
12:00 ~ 12:45	昼休憩
12:45 ~ 14:30 基調講演	<b>近未来のイノベーション創造に役立つ次世代型VEの提案</b> 立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科 教授 CVS 澤口 学 氏 IoT, AI等に象徴されるデジタル社会の勃興が叫ばれて久しい。その一方で超少子高齢化社会が到来した成熟国家日本では、ラディカルイノベーションの創造は極めて難しい環境に見える。しかしこのような環境だからこそ、“時代の潮流と技術の進化のマッチングを図ったシステムティックなデザイン思考型アプローチ(次世代VE)”が重要と考える。そこで今回は、近未来を意識したイノベーション創造型VEの提案をしつつ、使用機能・魅力機能に次ぐ“第三の機能”として“不利益機能(意図的な不便が人間中心価値を生み出す機能)”の可能性についてもご紹介いただく。
14:40 ~ 15:50 VE 事例②	<b>個別受注生産におけるVEを活用したコストマネジメント戦略</b> 株式会社IHI 松澤 郁夫 氏 株式会社IHIは、創業160年を超えるプラント建設や航空エンジンなどにおける日本最大手の重工業メーカーである。講演者は本社部門にてIHIグループへの教育、VEプロジェクトの推進を行いIHI全社における価格競争力の強化をリードしてきた。原価企画、テアダウン(競合機分析)などの管理技術を組み合わせて、個別受注生産に適したVEの取り組みを確立して成果を上げてきた取り組みについて事例を交えながら、ご紹介いただく。
16:00 ~ 16:55 パネル ディスカッション	<b>企業が目指すべき価値づくり</b> 立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科 教授 CVS 澤口 学 氏 株式会社IHI 松澤 郁夫 氏 有識者同士が座談会形式でVE(バリューエンジニアリング)の取り組みや考え方について語る。その後、申し込みをいただいた皆様もご参加いただき、意見交換を行う。事前に質問を考えていただくことで、企業が抱える悩みを解決するための場を提供する。
16:55 ~ 17:00	閉会あいさつ 中部VE研究会



# 開催にあたって

中部VE大会は、55回目を迎えました。本年度のテーマは、「企業が目指すべき価値づくり」と掲げています。参加者の皆様のお悩みをより身近に解決する手助けをするために、今回からはその形を変え、カンファレンス形式に変更し開催いたします。本プログラムは、価値向上を促進するためのアイデア発想の手がかりを学ぶことができる内容となっております。

現在の世情は、新型コロナウイルスの影響により大きな変革を迎え、従来の常識が揺らぎ、新たなパラダイムが生まれつつあります。この状況を鑑みると、今こそ「VEの考え方や具体的な取り組み」がこれまで以上に重要となっております。時代の変化に柔軟かつ適切に対応するために、VEの価値を理解し、実践することが必要不可欠です。

本カンファレンスでは、講演だけでなく、講演を深堀する意見交換を行う時間をつくることで、参加者の皆様が価値ある成果を上げるためのヒントや手法を共に学び合う場を創造します。

## 中部VEカンファレンス お申し込みについて

パソコン・スマートフォン・タブレットを使用し  
ホームページからお申し込みいただけます。

中部VEカンファレンス

検索

又は、<https://www.chusanren.or.jp/sc/sdata/4708.html> より  
アクセスいただき入力フォームからお申し込みください。  
※WEBまたはFAXにてお申し込みください。

### 問い合わせ先

一般社団法人中部産業連盟 中部VE研究会 大土井 安藤 森 野口  
Email : seminar@chusanren.or.jp Tel : 052-931-9826

### 参加費(1名様分)

中部VE研究会会員企業、 中産連会員、会員からの紹介	14,300円(税込み)
会員外	19,800円(税込み)

QRコードを読み取り、  
入力フォームまたはFAXからも  
お申し込みいただけます。



### 【お申し込み後の流れ】

- 請求書を郵送にてお送りします。
- オンライン参加の場合、開催日1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。
- ご参加者1名に対しIDとパスワードをご案内します。  
他人への流用は固くお断りいたします。  
お申し込みの際は必ず「ご参加者のメールアドレス」をご記入ください。
- コンサルタント、教育機関等のお申し込みはお断りすることがございます。  
又、本大会の録画・録音は禁止とさせていただきます。ご了承ください。

### 【オンライン受講の注意事項】

- ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。
- ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。
- ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。
- ・撮影・録音は固くお断りします。
- ・オンライン参加者でグループディスカッションにご参加が難しい場合は、ご連絡ください。

※やむを得ぬ諸事情により変更する場合がございます。

## 【FAXからのお申し込み】

年 月 日

会社名 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

※オンライン受講を希望される場合は○を付けてください。

オンライン 受講	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/>		-----	
<input type="checkbox"/>		-----	
<input type="checkbox"/>		-----	

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
	-----	

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人
中部産業連盟会員(○印をお付けください) 会員 ・ 会員外 ・ 中部VE研究会 会員			

今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)に  
おいてのみ使用致します。  
詳細は当連盟HP(<http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html>)をご覧ください。  
同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入  
をお願い致します。  セミナーなどの関連情報の案内を希望しない